赤羽台三丁目自治会報

第五号 2022.1.15
発　行／赤羽台三丁目自治会
会　長　福田伸樹

赤羽台三丁目自治会
会長福田伸樹

新年ごあいさつ

会員の皆様、おめでとうございます。本年も宜しくお願いします。**■昨年の暮れ、ようやくコロナ感染が**下火を迎えたと思いましたら、新たなオミクロン株が発生し、デルタ株を含め、第6波を迎えてしまいました。私たちの知恵と努力で日常を取り戻したいものです。**■今年こそコロナを収束させ**、地域の絆を一層深め、出来ることなら、皆さんのご意見を伺う総会や祭礼、防災訓練、高齢者見守り活動、各種講習会など、開催できることを願っています。**■自治会は会員皆様との共同作業により**成り立つものです。皆様のご意見、ご協力を宜しくお願い申し上げご挨拶と致します。

高齢者見守り活動がスタートしました

北区の高齢化率は23区の中でも2番目であり、高齢者単身世帯数も増加傾向にあります。

近年、近隣関係の希薄化と地域社会の変化が進む中、さまざまな生活課題に直面している高齢者が安心して生活できるよう、地域全体で高齢者を支える仕組みづくりが必要となっています。

右記の理由から、赤羽台三丁目自治会は高齢者見守り班を結成し、月に一度、定期訪問しながら高齢者世帯(単身者も含む)の生活安全見守り活動を実施することになりました。

訪問の主な実施要領

見守り班は7班体制とし、1班2名から4名で行い、主な実施要領としては①訪問先は年齢75歳以上で単身世帯とするが、担当者が必要と認めたときは、その限りではない。②訪問間隔は月に一度程度とする。③聞き取り調査内容は別紙の通りとする。(別紙割愛)

主な訪問内容について

昨年の10月から実施し、主な実績は左記の通りです。

①様々な話を聞かせて頂き、訪問先の状況を知ることができた。②テレビの故障の相談があったが素早い対応ができた。③さりげない訪問に努めるべき。④グランドゴルフに参加していた。④昨年、配偶者が亡くなっていた。⑤入退院を繰り返していた。⑥年齢のせいか日常会話が成立しなかった。⑥お弁当の宅配時に様子を伺うことができた、などです。

年末パトロールを行いました

例年、年末パトロールは1週間行っておりましたが、昨年はコロナ禍でもあり12月27日から30日の4日間で行われました。

初日は赤羽消防署、赤羽警察の方からの激励訪問と福田会長のご挨拶を頂いた後、パトロールがスタートしました。

初日は副会長の江藤澄義さん、防犯部長の加藤和幸さん、副部長の佐藤明義さんの3人で行いました。

例年通り、一人がマイクで注意喚起を行い、他の二人が拍子木を打ちながら行いました。

マイクでは**「こちらは赤羽台三丁目自治会です、火の用心、振込詐欺には注意をしましょう、出かける時、就寝時には戸締まりをしましょう」**などです。

パトロールをしている間は自治会役員の方が当番制で自治会館に詰め、来客やパトロール隊への対応を行って頂きました。

4日間のパトロール人員14名、自治会館詰め9名、総勢31名でした。

お寒い中ご苦労様でした。

【主な自治会活動及び予定】

12/27	年越しの大祓(諏訪神社)
12/27～30	年末防犯パトロール
1/1	諏訪神社　元旦祭
1/12	防犯カメラ設置
1/15	見守り会議
1/16	三団体新年会(桐ヶ丘地区) 不参加
1/20	赤羽防火防犯協会新年顔合わせ会
1/20	三団体新年会(赤羽地区) 中止
1/22	自治会定例役員会
1/23	ふるさと会新年会
1/28	北区清掃協力会新年会
2/4	赤羽自治会連合会新年会
2/13	桐ヶ丘やまぶき荘20周年記念式典

自治会の動勢

桐ケ地区避難所開設訓練が開催されました

令和三年十一月二十七日、午後2時から16時の間で赤羽台西小学校で開催されました。

参加者数は町会自治会、赤羽台西小学校のＰＴＡ、校長先生など約47名で実施されました。

この訓練の想定は、令和三年十一月二十七日（土）十三時００分、北区で震度六強を観測する大地震が発生。新型コロナウイルス感染症が蔓延している中、家屋の倒壊などにより住民らが赤羽台西小学校（避難所）に避難してきたとの想定で訓練が実施されました。

また、この訓練の目的は多くの住民たちが高台地域にある避難所を求めて来ることを想定し、どのように避難者を安全に受け入れるか、ということです。

赤羽台三丁目自治会の大半は低地部分であるため、水害時など八幡小学校に避難することになっています。反面、避難所開設の任務も併せて行わなくてはなりません。

故に一層の普段からの訓練が求められています。ご協力の程宜しくお願い致します。

移動販売店開始

12月16日（金）より毎月第一・三木曜日、都営住宅内に移動販売店が開かれました。

目的は都営住宅における買い物弱者を支援する事業として設置されることになりました。

取扱品目は・加工食品・菓子類・精米・飲料・調味料・日用品・男女衣類などです。

赤羽台三丁目自治会付近の移動販売店としては下記の通りです。

機会がございましたら、是非、ご利用下さい

■赤羽台四丁目住宅自治会内
赤羽台4-17-18北医療センター裏
15:00～15:45
■桐ヶ丘自治会内
赤羽台4-16-1
14:00～14:45

コミュニティーバス＝浮間地域ルート
令和４年１２月　試行運行開始を目指す

北区のワンコイン（百円）で乗車できるコミュニティーバスは平成20年4月より①王子・駒込ルート②田端循環ルートの２路線で運行をされています。

区民からは大変好評を得ているそうです。

残念ながら、国際興業のいわゆる浮間ルートが平成28年９月に運行が終了しました。

その後、今までの利用者からは次のような意見が北区に寄せられていたそうです。

例えば①通勤・通学が不便になった。②赤羽方面への足が奪われた。③東京北医療センターに通いにくくなった、などです。

以上の理由から、利用者からは国際興業バスの代替えのためのコミュニティーバスの運行を北区に求めていました。

この度、私たちが求めてきた浮間運行ルートが、来年の12月に実現される見通しとなりました。

運行の概要

- ●運行ルート　浮間・赤羽西口間
- ●運行時間　概ね7時～20時
- ●乗車定員　36人　●運賃　百円
- ●バス停数　箇所　●距離　約10㎞弱

日本赤十字奉仕団　赤羽分団報告

令和三年度の歳末たすけあい運動共同募金につきましては左記の通りのご協力を頂きました。心より御礼申しあげます。

記

募金協力世帯　百八十九世帯
総額　八〇、二〇〇円

■歳末たすけあい運動は、昭和22年、戦後の混乱期に、市民のたすけあいの精神により、生活に困窮する人々に対する物資の持ち寄り運動として始まった運動です。そして、昭和34年（１９５９年）に共同募金運動の一環となりました。

北区では昭和29年から町会自治会連合会、赤十字奉仕団、民生委員児童委員協議会、北区社会福祉協議会、の４団体としてこの運動に取り組んできました。事務局は社会福祉協議会が担っています。

お知らせ

自治会ホームページをご覧下さい
akadai3.1net.jp

定例輪投げの会
- ●毎週水曜日9:30～
- ●自治会会館内

定例グランドゴルフ
- ●毎週月曜日9:30～
- ●緑道公園グランドいずれも無料です。
  遠慮なくご参加下さい。